

ホテル・ブライダル

学年	科目名
1	レストランバンケットサービス
1	ソムリエ&バーテンダー
1	コンシェルジュ
1	ホテル総論
1	就職活動講座
1	SPI言語対策
1	SPI非言語対策
1	面接対策
1	ブライダル演習
1	ブライダルセールス
1	英語面接対策
1	簿記会計Ⅰ・Ⅱ
1	総合英語
1	オンライン英会話
2	フロントオフィス
2	ホテル英会話
2	フランス語
2	コミュニケーションイングリッシュ
2	web広告戦略
2	ユニバーサルサービス
2	手話
2	フレッシュャーズ教育
2	観光産業概論
2	社会情勢研究
2	プレゼンテーション
2	着付け演習
2	HRS実技セミナー

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・ブライダル/3年グローバルコース
科目名	レストランバンケットサービス			クラス	A
担当講師(フルネーム)	長野 美穂			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	前期に引き続きレストランサービスの知識を身に付ける			授業形態	講義&演習
到達目標	サーバー、チューリンサービスをマスターする				
使用テキスト	なし				
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	レストランの値段①	モノの値段の決め方を学ぶ 原価率の話			
2回	レストランの値段②	モノの値段の決め方を学ぶ バリューの話			
3回	中国料理	四大中国料理の特徴を知る サーバー練習			
4回	日本料理	日本料理の基本知識 お箸練習、和室での立ち居振る舞い			
5回	バンケットサービス	MICE、ワーキング・ディナー 立食パーティーのマナー、サービス			
6回	レストランマーケティング①	マーケティングの基本 売れているモノが売れている理由 接客業で必要な消費者心理を学ぶ			
7回	レストランマーケティング②	POP作り 作品プレゼンテーション			
8回	ユニバーサルサービス	ご年配、体が不自由なお客様の注意点 お出迎え～食事のサービス～お見送り			
9回	ユニバーサルサービス	車いすの基本操作方法を学ぶ			
10回	レストランウェディング	レストランウェディングの特徴 幸せを呼ぶアイテムたち			
11回	グループワーク	テーブルコーディネートプラン作成			
12回	グループワーク	テーブルコーディネートの作成と撮影			
13回	ソースアート	ライバル業界を偵察 カフェ業界の知られざる集客の仕組み			
14回	実技練習	期末試験 制限時間内にロールプレイング			
15回	まとめ	期末試験の振り返り			

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテルブライダル科/3年グローバルコース/国際マネジメント科	
科目名	ソムリエ&パーテンダー			クラス	A・T	
担当講師(フルネーム)	水田 勇太			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	酒類に興味を持ってもらい、レストラン・バー業務に活かすこと。現場での業務が円滑に行える、お客様との会話のツールにする。			授業形態	講義&演習	
到達目標	バー・ラウンジにおける接客、お酒の基礎知識また、基本習得					
使用テキスト	ホテルテキスト料飲Ⅱ バー・ラウンジ編					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	シラバス説明		前期復習、後期講義概要			
2回	バー・ラウンジについて		バー・ラウンジ概要			
3回	酒の基礎知識		醸造酒、蒸留酒、混成酒について			
4回	ウイスキーについて		ウイスキー歴史、生産国、原料、生産方法について			
5回	ジン、ウォッカについて		スピリッツについて、生産国、原料、生産方法について			
6回	テキーラ、ラムについて		スピリッツについて、生産国、原料、生産方法について			
7回	ブランデーについて		ブランデーについて、生産国、原料、生産方法について			
8回	リキュールについて		リキュールについて、生産国、原料、生産方法について			
9回	日本酒と焼酎について		日本の酒類について			
10回	カクテルの基礎		カクテル概要			
11回	カクテル基礎知識		器具、カクテル作成について			
12回	カクテル実技		カクテル作成			
13回	カクテル実技		カクテルの知識と作成			
14回	カクテル実技		オリジナルカクテル作成			
15回	カクテル実技		オリジナルカクテルプレゼン・期末試験			

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテルブライダル/3年グローバルコース	
科目名	コンシェルジュ			クラス	A	
担当講師(フルネーム)	中牟田 登喜枝			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	宿泊部門の日常業務理解と技術取得			授業形態	講義	
到達目標	企業実習、就職にむけてのフロントサービス実技取得					
使用テキスト	ホテルテキスト宿泊II フロント・サービス編					
成績評価方法	・筆記試験4回50% 実技・レポート50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	前期復習	企業実習の成果をロールプレーでみせよう				
2回	ハウスキーピング	ハウスキーピングの主な業務				
3回	ハウスキーピング	客室についての基礎知識				
4回	ハウスキーピング	客室整備の手順				
5回	ハウスキーピング	客室係の接客サービス				
6回	ハウスキーピング	記録及び報告				
7回	ハウスキーピング	環境への取り組み				
8回	ハウスキーピング	ベッドメイキング実技				
9回	ハウスキーピング	ベッドメイキング実技				
10回	コンシェルジュ	コンシェルジュの意味と歴史				
11回	コンシェルジュ	コンシェルジュの業務(1)				
12回	コンシェルジュ	コンシェルジュの業務(2)				
13回	コンシェルジュ	コンシェルジュに必要な資質と知識				
14回	コンシェルジュ	こんな要望にどう応えますか？				
15回	まとめ	後期復習 ホテル用語の確認				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテルプライダル/3年グローバルコース	
科目名	ホテル総論			クラス	AZ選択	
担当講師(フルネーム)	長野 美穂			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	講義と過去問題を中心に、宿泊・料飲等、ホテルの各部門にわたっての総合的な知識を身につける			授業形態	講義	
到達目標	ホテル実務技能認定試験(初級)合格を目指す					
使用テキスト	ホテル実務技能認定試験 初級過去問題集					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル実務技能認定試験について ・授業の進め方、評価方法 ・接遇分野演習 				
2回	ホテル実務技能認定試験問題集	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇分野演習 ・解答 ・解説 				
3回	料飲分野の知識①	<ul style="list-style-type: none"> ・フルコースの成り立ちと各食材について学ぶ 				
4回	料飲分野の知識②	<ul style="list-style-type: none"> ・飲料、その他の知識について学ぶ 				
5回	ホテル実務技能認定試験問題集	<ul style="list-style-type: none"> ・料飲分野演習問題 ・解答 ・解説 				
6回	ホテル実務技能認定試験問題集	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊分野演習問題 ・解答 ・解説 				
7回	ホテル実務技能認定試験問題集	<ul style="list-style-type: none"> ・語学分野演習問題 ・解答 ・解説 				
8回	ホテル実務技能認定試験問題集	<ul style="list-style-type: none"> ・その他分野演習問題 ・解答 ・解説 				
9回	ホテル実務技能認定試験過去問題	<ul style="list-style-type: none"> ・過去問題 ・解答、解説、復習 				
10回	ホテル実務技能認定試験過去問題	<ul style="list-style-type: none"> ・過去問題 ・解答、解説、復習 				
11回	ホテル実務技能認定試験過去問題	<ul style="list-style-type: none"> ・過去問題 ・解答、解説、復習 				
12回	ホテル実務技能認定試験過去問題	<ul style="list-style-type: none"> ・過去問題 ・解答、解説、復習 				
13回	ホテル実務技能認定試験過去問題	<ul style="list-style-type: none"> ・過去問題 ・解答、解説、復習 				
14回	ホテル実務技能認定試験	資格試験実施 * 点数を期末評価とします				
15回	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル実務技能認定試験振り返り 				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテルブライダル科(3年コースをのぞく)
科目名	就職活動講座			クラス	A
担当講師(フルネーム)	安部紀美江			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	・就職活動のフォローアップをし、志望する企業への内定を勝ち取る。			授業形態	講義
到達目標	・志望する企業の絞り込みを行い、内定へと導く。				
使用テキスト	・「専門学校生のための就職内定基本テキスト」 ・就職ノート ・オリジナルレジュメ				
成績評価方法	・課題プリント50% 平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	× 期末試験なし				
	テーマ		授業内容		
1回	オリエンテーション・自己PR		・後期授業内容の説明 ・実習体験をもとにした自己PRの作成		
2回	自己PR作成		・実習体験をもとにした自己PRの作成		
3回	自由表現		・多様性のある自己PRを作成することでどのような質問でもPRできるようにする		
4回	自由表現		・自己PRの変形として様々なバリエーションを学ぶ。		
5回	志望動機の作り方		・モデルケースの志望動機を作ってみる。		
6回	志望動機の作り方		・志望動機作成に必要な文言や自己PRとの関連性について考えていく。		
7回	企業研究		・エントリーシートとは何かを理解し、就活にとっての第一歩であることを認識できるようになる。 ・エントリーシートの効果的な作成方法を学び、どう活用するかを考える。 ・過去のエントリーシートを使って、実際にエントリーシートを書いてみる。		
8回	企業研究		・企業研究の重要性と企業研究シートの作成方法を学ぶ。 ・情報収集の必要性とその収集方法ができるようになる。		
9回	企業研究		・企業開催セミナー・説明会に参加する意味と就活への活用方法をわかるようになる。 ・志望する企業の研究と自己PR、志望動機の作成		
10回	志望企業の研究		・受験する企業を絞り込み、その企業に合わせた対策を考えることで自信につなげていく。 ・志望する企業の研究と自己PR、志望動機の作成		
11回	面接対策		・面接の形式 ・面接の受け答えチェックポイント		
12回	面接対策		・よく出る質問の答え方を自身で考え、面接練習を行う。		
13回	面接対策		・よく出る質問の答え方を自身で考え、面接練習を行う。		
14回	面接対策		・よく出る質問の答え方を自身で考え、面接練習を行う。		
15回	完成品のチェック		・後期提出物のチェック		

対象学年	1年	学期	後期のみ	学科	ホテル・ブライダル科(3年コースをのぞく)	
科目名	SPI言語対策			クラス	A	
担当講師(フルネーム)	山本真美			実務経験	有(旅行業界勤務歴)	
授業概要(内容)	就職試験における筆記試験分野・言語系の対策授業			授業形態	講義	
到達目標	筆記試験の点数を確実に取るために基礎知識の向上を目指す					
使用テキスト	一般常識&時事/一問一答(高橋書店)					
成績評価方法	・期末試験80% 平常点20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	SPIを知る		授業方針説明、SPI検査の内容を確認 SPI言語 同意語(意味や内容が近い語) *夏休みの課題(四字熟語)提出			
2回	日本の特産品		日本地理 ①都道府県名、県庁所在地の確認 SPI言語 反意語(意味や内容が反対の語)			
3回	四字熟語		四字熟語テスト① 夏休みの課題(四字熟語)を6回に分けて小テスト 日本地理 ②日本各地の産物を学ぶ、産地の組み合わせを覚える SPI言語 ことばの意味①語句の意味が正しいもの			
4回	世界の気候		四字熟語テスト② 世界地理 世界各地の気候、産物と産地の組み合わせを覚える SPI言語 ことばの意味②意味に適合する語句			
5回	日本史の中の人物		四字熟語テスト③ 日本史 日本史上の人物に焦点をあて、歴史をみる(誰が何をしたか) SPI言語 複数の意味(意味や用法が近いもの)			
6回	世界史の中の人物		四字熟語テスト④ 世界史 世界史上の出来事を追い、人物と「何」が起きたのか?を見る SPI言語 文章問題①			
7回	文化史		四字熟語テスト⑤ 文化史 文化・芸術史を学び、有名な芸術作品をおさえる SPI言語 文章問題②			
8回	名言・名句		四字熟語テスト⑥ 思想史 思想家の名言・名句と著書 SPI言語 原料(加工物とその原料)			
9回	国際連合の役割		国際連合と諸機関 SPI言語 包含・用途・機能			
10回	地域協定		地域協定と経済連携協定 SPI言語 文章問題③			
11回	G7とG20		G7とG20 国際協調を考える SPI言語 行為の関係			
12回	日本の政治		中央政治と地方政治 SPI言語 文章問題④			
13回	経済		経済と経済用語 SPI言語 ことわざ・慣用句			
14回	働く環境を考える		労働・社会保障 労働者は守られているか? SPI言語 文章問題⑤			
15回	後期期末試験		期末試験30分 残りの時間は、「時事問題を考える」ニュースサイトの活用方法			

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・ブライダル科(3年コースをのぞく)	
科目名	SPI非言語対策			クラス	A	
担当講師(フルネーム)	榎木田裕夫			実務経験	無	
授業概要(内容)	SPIは企業がおこなう就職試験です、授業では非言語(数学系)の得点差がつきやすい計算問題や様々な論理問題を解きます。			授業形態	講義	
到達目標	SPI、玉手箱、SCOAなどの採用試験が解ける計算力や論理的思考能力を身につける。					
使用テキスト	SPI基本問題集(大和書房)					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	四則計算		SPI非言語の基本となる計算問題(分数、小数を使った1次方程式など)を解く。			
2回	割合の問題		割合の問題を解く。			
3回	金銭の問題1		定価・原価・利益のしくみを正しく理解し、損益算の基本問題を解く。			
4回	金銭の問題2		損益算の標準問題を解く。			
5回	ハジキ問題1		速度算の基本計算(単位を合わせて式を立て時間や距離を求める)を理解し、問題を解く。			
6回	ハジキ問題2		速度算の標準問題(旅人算の同方向、反対方向など)を解く。			
7回	食塩水の問題1		食塩水の中の塩の量を求める基本計算を理解して問題を解く。			
8回	食塩水の問題2		濃度算の応用問題(異なる濃度の食塩水を混ぜる)を解く。 テスト			
9回	順列の問題1		順列Pの計算を理解し、基本問題を解く。			
10回	順列の問題2		順列の応用問題(並べ替え、色の塗り方、円順列など)を解く。			
11回	組み合わせの問題1		組み合わせの基本問題を解く			
12回	組み合わせの問題2		組み合わせの応用問題を解く			
13回	推論の問題		推論(順位を考える問題など)を解く。			
14回	装置と回路		関係性や法則を正しくとらえ問題を解く			
15回	期末試験		後期のまとめ、期末試験			

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテルブライダル科(3年コースをのぞく)	
科目名	面接対策講座			クラス	A①②	
担当講師(フルネーム)	安部紀美江・橋本美智子			実務経験		
授業概要(内容)	就職面接における一次面接突破のために、第一印象を整える。 自己分析を行い現時点での最上級のアピール方法を習得する。			授業形態	講義&演習	
到達目標	ホスピタリティ産業に必要なレベルの外面と内面を整える。					
使用テキスト	なし (この授業専用のクリアファイルかパーファイルを用意してください)					
成績評価方法	実技(試験及び授業内) 60% 提出物 20% 平常点 20%				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	授業案内	この授業の概要 面接の基本立居振舞 体験を話す (実習経験の共有)				
2回	自己分析のやり方	自己パーソナリティ分析とアピール方法				
3回	私の長所・短所①	短所長所の表現方法				
4回	私の長所・短所②	他者から見た自分の長所・短所				
5回	自己PR①	自己PRの表現方法				
6回	自己PR②	自己PRの表現方法				
7回	グループディスカッション①	グループディスカッションのやり方と実技				
8回	グループディスカッション②	グループディスカッションのやり方と実技				
9回	志望動機①	職種に対する志望動機 (なぜホテル科を選んだのか)				
10回	志望動機②	ホテルに対する志望動機 (働きたいホテルを選び調べたうえで志望動機を作成する)				
11回	質疑応答①	よくある質問に対して答える(経験を積む)				
12回	質疑応答②	質問に対する答えに自己PRを加える(アドリブ力をつける)				
13回	期末試験①	グループディスカッション実技試験				
14回	期末試験②	グループ面接試験				
15回	まとめ	まとめ (面接予備日)				

対象学年	1年	学期	後期のみ	学科	ホテル・ブライダル科(3年コースをのぞく)
科目名	ブライダル演習			クラス	A
担当講師(フルネーム)	島崎満美子			実務経験	有(ブライダル業界勤務歴)
授業概要(内容)	ブライダルフェア用のポスターを作成。 写真のレイアウト等含め専門カメラマンも後半入れて完成させる。			授業形態	演習
到達目標	誰もが行ってみたいと思うフェアの提案できるポスター作り。より詳しい内容も含め、グループ別に発表(プレゼン)を行う。チームワークを身に付ける。				
使用テキスト	A1模造紙、色鉛筆、クレヨン、他使用。				
成績評価方法	・提出課題 70% 出席30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	自己紹介、テーマ作り	自己紹介 グループ分け 4名1組※1組のみ5名 今後の説明と各グループのテーマ相談			
2回	衣裳 ①	・ドレスの着せ方 全員が衣裳を着せる実践を行います。205教室にて順番に行います。 ・ドレスシルエット、デザインの再確認も含める。歩き方もお伝えします。 ・メンズはサスペンダーの付け方、アジャスターについても全員把握する。			
3回	衣裳 ②	・衣裳の基礎知識 女性編 資料集めにあたって、衣裳の知識を把握・研究			
4回	資料集め①	各チームで分担してテーマに合わせた、資料調査し、集める 衣裳、料理、ヘアメイク、花、等・・・			
5回	衣裳 ③	・衣裳の基礎知識 男性編 資料集めにあたって、衣裳の知識を把握・研究			
6回	資料集め②	各チームで分担してテーマに合わせた、資料調査し、集める 衣裳、料理、ヘアメイク、花、等・・・			
7回	プレゼン台本①	各チーム今まで集めたものをまとめ、プレゼンテーション台本を相談しながら作成			
8回	プレゼン台本②	プレゼンテーション台本、各グループ完成。 ※1グループ15～20分程度			
9回	専門アドバイス①	カメラマンからのアドバイス レイアウトの仕方や写真の撮り方			
10回	専門アドバイス②	カメラマンからのアドバイス 自分たちで実際に写真を撮ってみる			
11回	作成①	A1模造紙に今まで調べたものや集めた資料などを基にポスターの作成に入る ※立体的なものを作ってもOK			
12回	作成②	ポスターの仕上げ、色鉛筆や自分で撮った写真なども使って完成させる。			
13回	プレゼンテーション①	3チーム 発表 質疑応答 ※これも点数になります。人のプレゼンをどこまで理解し、どのような質問が出せるか？ ※一人1個質問をお願いします。			
14回	プレゼンテーション②	3チーム 発表 質疑応答 ※これも点数になります。人のプレゼンをどこまで理解し、どのような質問が出せるか？ ※一人1個質問をお願いします。			
15回	総まとめ提出	14回にわたる実践に対してのレポート提出。各自400文字以上、500文字以内でお願いします。			

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・ブライダル科(3年コースをのぞく)
科目名	ブライダルセールス			クラス	A
担当講師(フルネーム)	田中香利			実務経験	有(ブライダル業界勤務歴)
授業概要(内容)	ウェディングシステムアカデミック版を使用して打ち合わせ業務の流れ ウェディングアイテムの特徴・打合せ方法・操作方法を学ぶ			授業形態	講義
到達目標	ウェディングシステムの使用方法・プランナーの打合せ手順を身に付ける				
使用テキスト	ウェディングアカデミックシステム(PC)				
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	○ 期末試験期間中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	アカデミック版B	BOOK2 婚礼料理・衣裳・装花・演出・写真 各アイテムのプレゼンテーション			
2回	アカデミック版B	BOOK3 婚礼料理・衣裳・装花・演出・写真 各、アイテム 発注書作成			
3回	アカデミック版B	BOOK3 婚礼料理・衣裳・装花・演出・写真 各、アイテム 発注書作成			
4回	アカデミック版B	BOOK4 オンライン上の発注業務シミュレーション 各、アイテム 発注書作成			
5回	アカデミック版B	BOOK4 オンライン上の発注業務シミュレーション ギフトプランナー 引き出物セレクト～席次表作成			
6回	アカデミック版B	ギフトプランナー 引き出物セレクト～席次表作成			
7回	アカデミック版B	BOOK4 招待客リスト アップロード 出席者リスト作成 ギフトプランナー			
8回	アカデミック版B	BOOK4 席次表作成 1 ギフトプランナー			
9回	アカデミック版B	BOOK5 席次表作成 2 ギフトプランナー			
10回	ブライダルプランナーテキスト CHAPTER1	プランナーに求められること			
11回	ブライダルプランナーテキスト CHAPTER2	信頼と説得力を得るための方法			
12回	ブライダルプランナーテキスト CHAPTER3	顧客心理			
13回	ブライダルプランナーテキスト CHAPTER4	打ち合わせScheduleまとめ			
14回	期末試験	筆記・PC操作			
15回	期末試験振り返り	PC操作			

対象学年	1年	学期	後期のみ	学科	ホテル・ブライダル科(3年コースをのぞく)	
科目名	英語面接対策			クラス	A	
担当講師(フルネーム)	中牟田登喜枝			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	英語面接の基礎知識、面接を成功させるためのテクニックを学ぶ			授業形態	講義	
到達目標	実践で使える自分用のシュミレーションパターンを作成、暗記する					
使用テキスト	プリント配布					
成績評価方法	発表2回 ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	1
期末試験	× 期末試験なし					
	テーマ		授業内容			
1回	面接を成功させるためのテクニック		挨拶の仕方、丁寧な言葉づかい、相づち等、状況に応じた意思表示の仕方を英語でできるようになる			
2回	趣味や余暇で「自分らしさ」をうまくだそう		趣味や余暇の過ごし方について、面接に効果的なモデルパターンを知る 自分の長所や短所 学校生活、成績、英語力			
3回	仕事(バイト、実習)の話題を膨らませよう		ホテルの仕事内容や、出来事を英語で説明できるようになる 実習体験			
4回	仕事(バイト、実習)の話題を膨らませよう		志望動機 将来の夢			

対象学年	1年	学期	後期のみ	学科	ホテル3年グローバルコース	
科目名	簿記会計 I・II			クラス	A	
担当講師(フルネーム)	未定			実務経験		
授業概要(内容)	ビジネスパーソンが身につけておくべき「必須の基本知識」として、基本的な商業簿記を修得する			授業形態	講義 & 演習	
到達目標	日商簿記3級合格を目指す					
使用テキスト	・スッキリわかる日商簿記3級 ・日商簿記3級 まるっと完全予想問題集					
成績評価方法	・模擬試験8回分:80% 平常点:20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	× 期末試験なし					
テーマ		授業内容				
1回	オリエンテーション 第1章～第2章	授業の進め方、評価方法について理解する 簿記の基礎、商品売買				
2回	第3章～第5章	現金、普通預金、定期預金、当座預金、当座借越、小口現金				
3回	第6章～第7章	手形と電子記録債権(債務)、貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金				
4回	第8章	その他の債権債務				
5回	第9章～第10章	その他の費用、貸倒れと貸倒引当金				
6回	第11章～第12章	有形固定資産と減価償却、株式の発行、余剰金の配当と処分				
7回	第13章～第14章	法人税等と消費税、費用・収益の前払い・前受けと未払い・未収、訂正仕訳				
8回	第15章	帳簿への記入				
9回	第16章～第17章	試算表、伝票と仕訳日計表、証ひょう				
10回	第18章	精算表と財務諸表				
11回	第19章	帳簿の締め切り				
12回	チェックテスト 予想問題第4回	60分で問題を解き、解答解説				
13回	予想問題第5回・第6回	60分で問題を解き、解答解説				
14回	予想問題第7回・第8回	60分で問題を解き、解答解説				
15回	予想問題第9回・第10回	60分で問題を解き、解答解説				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテル3年グローバルコース	
科目名	総合英語			クラス	A	
担当講師(フルネーム)	未定			実務経験		
授業概要(内容)	英語のボキャブラリー、イディオム、文法、リーディングすべてにおいて基礎から練習し、アウトプット力、応用力を養う。			授業形態	講義	
到達目標	英語圏での生活に問題なく適応できるよう、総合的に英語力を伸ばす。					
使用テキスト	Useful College English / Let's Read Aloud & Learn English (2冊のテキストを交互に勉強します。)					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	前期の復習		前期期末試験の見直し、確認 テキストの進み方、小テスト、口頭テスト、授業の目標などを確認			
2回	Unit 5		Unit 5 未来表現 予定を述べる、詳細を尋ねる What are we going to do in the afternoon?			
3回	Unit 4 ①		Unit 4 health 仮定法現在			
4回	Unit 4 ②		否定語を用いた慣用表現 文法練習問題			
5回	Unit 6		Unit 6 ホームステイでの会話 受動態 It's called Mountain Grove.			
6回	Unit 5 ①		Unit 5 computers 再帰代名詞を用いた慣用表現 疑問詞+to-不定詞			
7回	Unit 5 ②		受動態の進行形 『時』を表す副詞節を導く接続詞			
8回	Unit 7		レストランでの会話表現 注文する、希望を尋ねる How would you like your steak?			
9回	Unit 6 ①		Unit 6 Finding a job 不定代名詞、独立不定詞 主語と動詞の呼応			
10回	Unit 6 ②		原因、理由を表す副詞節を導く接続詞 文法問題			
11回	Unit 8		病院での会話問題 現在完了形、期間を尋ねる、症状を述べる How long have you felt this way?			
12回	Unit 7 ①		Unit 7 Exercise and sports 2語から成る群前置詞 仮定法過去、仮定法過去完了			
13回	Unit 7 ②		時を表す前置詞 動名詞の意味上の主語 TOEIC文法問題			
14回	Review		期末試験			
15回	Review		期末試験フィードバック			

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテル3年グローバルコース	
科目名	オンライン英会話			クラス	A	
担当講師(フルネーム)	未定			実務経験		
授業概要(内容)	与えられたテーマについて講師と会話しながら文法の習熟をはかる			授業形態	講義&演習	
到達目標	高校範囲の文法をスピーキングに役立たせる					
使用テキスト	予習・復習プリント					
成績評価方法	・オンラインレッスン評価60% アセスメント20% 平常点20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	× 期末試験なし					
	テーマ		授業内容			
1回	高校英文法 forスピーキングスタンダード		Lesson14 比較の文①ー比較級・最上級			
2回	高校英文法 forスピーキングスタンダード		Lesson15 比較の文②ー同等比較など			
3回	高校英文法 forスピーキングスタンダード		Lesson16 接続詞			
4回	高校英文法 forスピーキングスタンダード		Lesson17 仮定法			
5回	高校英文法 forスピーキングスタンダード		Lesson18 関係詞①ー関係代名詞・接続節			
6回	高校英文法 forスピーキングスタンダード		Lesson19 関係詞②ー関係副詞など			
7回	高校英文法 forスピーキングスタンダード		Lesson20 知覚動詞と使役動詞			
8回	英検2次試験対策トレーニング		準1級～準2級の2次試験を想定した模擬試験			
9回	高校英文法 forスピーキングアドバンス		Lesson1 現在をあらわす表現			
10回	高校英文法 forスピーキングアドバンス		Lesson2 過去をあらわす表現			
11回	高校英文法 forスピーキングアドバンス		Lesson3 未来をあらわす表現			
12回	高校英文法 forスピーキングアドバンス		Lesson4 原因・理由をあらわす表現			
13回	高校英文法 forスピーキングアドバンス		Lesson5 対照・譲歩をあらわす表現			
14回	スピーキングアセスメント		スピーキングアセスメント			
15回	高校英文法 forスピーキングアドバンス		Lesson6 仮定・条件をあらわす表現			

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・ブライダル科(3年コースをのぞく)/国際ホテルマネジメント科
科目名	フロントオフィス			クラス	E・S
担当講師(フルネーム)	中牟田 登喜枝			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	フロント・オフィス業務についての基本知識を学ぶ			授業形態	講義
到達目標	予約からチェックアウトまでの流れを理解し接客スキルを磨く				
使用テキスト	ホテルテキスト宿泊1フロントオフィス編				
成績評価方法	・筆記試験50%、実技・レポート 50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	前期復習	前期復習			
2回	レセプション業務	チェックアウト業務 ナイト業務			
3回	レセプション業務	デイリールームレポート			
4回	レセプション業務	デイリールームレポート			
5回	フロントキャッシャー業務	ホテルビル サービス料と税金 宿泊料金計算			
6回	フロントキャッシャー業務	宿泊料金計算 外貨両替			
7回	フロントキャッシャー業務	清算手順と方法			
8回	フロントキャッシャー業務	清算手順と方法			
9回	フロントキャッシャー業務	清算業務実技			
10回	フロントキャッシャー業務	清算業務実技			
11回	フロントキャッシャー業務	清算業務実技(評価)			
12回	フロントキャッシャー業務	清算業務実技(評価)			
13回	リスク管理	防災事故管理、防犯管理			
14回	今後のホテルビジネス	ホテルビジネスのトレンド、宿泊ビジネスの今後			
15回	まとめ	ホテル用語復習			

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	ホテルブライダル科(3年コースをのぞく)
科目名	ホテル英会話			クラス	E
担当講師(フルネーム)	日高郁子・中牟田登喜枝			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	接客英語の基本表現を学ぶ ホテル各部門の業務内容に沿った英語表現を学ぶ			授業形態	講義
到達目標	状況に応じて英語で対応できるようになる				
使用テキスト	ホテル英会話II 応用編				
成績評価方法	・筆記試験50% 会話テスト・提出物・平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
	テーマ		授業内容		
1回	Lesson 5 check out	前期復習 チェックアウトの手順と英語表現 * チェックアウト会話テスト			
2回	Lesson 6 Telephone& paging	Lesson 5テスト D1&D2			
3回	Lesson 6 Telephone& paging	D3～5 * 電話応答会話テスト			
4回	Lesson 7 Restaunt	Lesson6 テスト D1 レストラン用語			
5回	Lesson 7 Restaunt	D2			
6回	Lesson 7 Restaunt	D3 & D4			
7回	Lesson 7 Restaunt	レストランでの接客を英語でロールプレー * レストランでの会話テスト			
8回	Lesson 8 Bar and cocktail ounge	Lesson 7 テスト D1 & D2			
9回	Lesson 8 Bar and cocktail ounge	D3			
10回	Lesson 9 complaints	Lesson 8 テスト D1～D3			
11回	Lesson 9 complaints	D4～6			
12回	Lesson 9 complaints	D7～9 * 苦情対応会話テスト			
13回	Lesson 10 Emergencies	Lesson 9 テスト D1 & D2 身体、医療関係用語			
14回	Lesson 10 Emergencies	D3 & D4			
15回	後期まとめ	Lesson10 テスト 後期内容復習			

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・ブライダル科(3年コースをのぞく)	
科目名	フランス語			クラス	E	
担当講師(フルネーム)	アルティリ・ルカ ジョアン			実務経験	無	
授業概要(内容)	この授業で自己紹介と自分の生活を話すことを学ぶ。 そして簡単なコミュニケーションの練習しながら、文法や発音を習う。			授業形態	講義	
到達目標	フランス語の基本的なボキャブラリーと表現を習う、日常の基本的なコミュニケーション					
使用テキスト	フランス語ひとつひとつわかりやすく					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	自己紹介(1)	挨拶、名前を言う、アルファベットの発音、教室内のフランス語				
2回	自己紹介(2)	挨拶(2)、年齢を言う、数字の発音、avoir動詞				
3回	自己紹介(3)	国籍と住んでいる所、etre動詞と形容詞				
4回	好きなことと話せる言葉	好きなことを言う、フランスの食べ物、男性名詞と女性名詞、リエゾンという発音				
5回	日付と日常生活	日付のことば、日常生活の表現、ER動詞(1)				
6回	持ち物とavoir動詞	日常的な基本的な言葉、avoirの使い方				
7回	質問する	質問の仕方と疑問ことば、フランス語のイントネーション、アンシェヌマンという発音				
8回	自分の生活を話す(1)	アクティビティ、趣味、faire動詞				
9回	自分の生活を話す(2)	行くところ、場所のことば、aller動詞				
10回	Bon Appétit ! (1)	レストランで使うことば、食べ物、ER動詞(2)				
11回	Bon Appétit ! (1)	レシピを読む、材料、フランス専門料理				
12回	買い物(1)	お店のコミュニケーション、店、商品、丁寧語(1)				
13回	買い物(1)	詳しく尋ねる、色、払方、数字と値段				
14回	したこと	過去、時、動作の動詞				
15回	試験/復習					

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	ホテルプライダル科(3年コースをのぞく)	
科目名	コミュニケーションイングリッシュ			クラス	Eクラス	
担当講師(フルネーム)	久保田 博子			実務経験	有(旅行業界勤務歴)	
授業概要(内容)	日常生活だけでなく、ホテルで使う語彙や会話表現を学び オンラインレッスンで実践する			授業形態	講義&演習	
到達目標	学んだ英語をホテルでの接客に活かせるようにする					
使用テキスト	絵で見てパツと言う英会話トレーニング基礎編(新装版) 予習・復習プリント					
成績評価方法	・オンラインレッスン評価60% アセスメント25% 平常点15% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	× 期末試験なし					
テーマ		授業内容				
1回	日常英会話 基礎編	Lesson16 提案①				
2回	日常英会話 基礎編	Lesson17 提案②				
3回	おもてなし英会話	Lesson18 ホテル:周辺案内				
4回	日常英会話 基礎編	Lesson19 スモールトーク①				
5回	日常英会話 基礎編	Lesson20 スモールトーク②				
6回	おもてなし英会話	Lesson21 ホテル:日本の文化・習慣を伝える				
7回	日常英会話 基礎編	Lesson22 観光の計画①				
8回	日常英会話 基礎編	Lesson23 観光の計画②				
9回	おもてなし英会話	Lesson24 ホテル:トラブル・クレーム対応				
10回	日常英会話 基礎編	Lesson25 日本を案内する①				
11回	日常英会話 基礎編	Lesson26 日本を案内する②				
12回	おもてなし英会話	Lesson27 ホテル:電話対応				
13回	日常英会話 基礎編	Lesson28 日本を案内する③				
14回	日常英会話 基礎編 スピーキングアセスメント	Lesson29 日本を案内する④ スピーキングアセスメント				
15回	おもてなし英会話	Lesson30 ホテル:チェックアウト				

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・ブライダル科(3年コースをのぞく)
科目名	Web広告戦略			クラス	A
担当講師(フルネーム)	乙咩 清美			実務経験	有(通信業界勤務歴)
授業概要(内容)	デザインの基本を知り、様々なコンテンツ作りを目指す。 Word・Excelを使って、データの集計や報告書などの練習をする。			授業形態	講義&演習
到達目標	今まで学習したOffice基礎やWeb・クラウドなどを再確認しながら、集客力のあるかっこいいコンテンツができるようになる				
使用テキスト	配布資料やスライドなどを使用				
成績評価方法	・期末テスト40% 提出課題40% 平常点20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	前期振り返り				
2回	デザイン基礎とチラシ作成	前期応用で、Caféの新メニューキャンペーンの企画書とチラシを作成する			
3回	デザイン基礎とチラシ作成	前期応用で、Caféの新メニューキャンペーンの企画書とチラシを作成する			
4回	デザイン基礎とチラシ作成	前期応用で、店舗の新展開オープンのチラシを作成する			
5回	デザイン基礎とチラシ作成	前期応用で、店舗の新展開オープンのチラシを作成する			
6回	Canvaで始めるデザイン	Canvaでデザイン Canvaとは、どんなことができるのかを知る			
7回	Canvaで始めるデザイン	デザイン課題作成			
8回	Canvaで始めるデザイン	デザイン課題作成			
9回	Webページ作成	Webページ作成① Webページ作成の基礎技術 HTMLとCSSについて			
10回	Webページ作成	Webページ作成② Webページ作成の基礎技術 HTMLとCSSについて			
11回	Webページ作成	Webページ作成③ Webページ作成の基礎技術 HTMLとCSSについて			
12回	Excel応用	WordとExcelを組み合わせ、報告書作成			
13回	Excel応用	WordとExcelを組み合わせ、報告書作成			
14回	Excel応用	WordとExcelを組み合わせ、報告書作成			
15回	後期期末試験				

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	ホテル・ブライダル科(3年コースをのぞく)
科目名	ユニバーサルサービス			クラス	E
担当講師(フルネーム)	原田歩			実務経験	有(エアライン業界勤務歴)
授業概要(内容)	障がい者や高齢者の生活の一部を体験し、理解を深める 基本的な介護知識を身につける			授業形態	講義 & 演習
到達目標	仕事だけではなく、日常生活でも気づき実践できるようになる				
使用テキスト	プリント				
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
テーマ		授業内容			
1回	オリエンテーション	授業の目的、進め方、成績評価方法について理解する ユニバーサルサービスについて学ぶ 合理的配慮について学ぶ			
2回	視覚障害者へのサービス①	視覚障害者についての基本知識を習得する 介助犬について学ぶ 盲導犬について理解を深める			
3回	視覚障害者へのサービス②	視覚障害者の日常生活の一部を体験し、理解を深める 全盲体験をする 体験から学んだことを共有する			
4回	視覚障害者へのサービス③	視覚障害者への接客を学ぶ 手引きの方法を学ぶ ホテル内を想定し案内する			
5回	視覚障害者へのサービス④	視覚障害者への接客を学ぶ 手引きの方法を学ぶ ホテル内を想定し案内する			
6回	聴覚障害者へのサービス①	聴覚障害者の基本知識を習得する 聴覚障害者の日常生活の一部を体験し、理解を深める 体験から学んだことを共有する			
7回	聴覚障害者へのサービス②	様々なコミュニケーション方法を学ぶ 筆談でチェックイン業務を行う			
8回	高齢者へのサービス①	高齢者についての基本知識を習得する 高齢社会について考える 加齢に伴う心身の変化を理解する			
9回	高齢者へのサービス②	認知症についての基本知識を習得する 認知症の症状を学ぶ 高齢者への接客を学ぶ			
10回	内部障害のある方 肢体障害者へのサービス ①	内部障害についての基本知識を習得する 自走体験をもとに注意すべき点に気づく			
11回	妊娠中の方・小さなお子さま連れの方 肢体障害者へのサービス ②	妊娠中の方、小さなお子様連れの方についての基本知識を習得する 施設や店舗で喜ばれるサービスを考える 自走体験をもとに注意すべき点に気づく			
12回	肢体障害者へのサービス③	肢体障害者や麻痺のある方についての基本知識を習得する 車椅子をご利用の方への案内方法を学ぶ			
13回	肢体障害者へのサービス ④ まとめ	段差や階段での案内方法を学ぶ ホテル内を想定し案内する			
14回	期末試験	試験			
15回	まとめ	期末試験返却			

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・ブライダル科(3年コースをのぞく)	
科目名	手話			クラス	Eクラス	
担当講師(フルネーム)	江口由香			実務経験	有(エアライン業界勤務歴)	
授業概要(内容)	聴覚障害について理解を深め、聴覚障害者のお客様とコミュニケーションのあり方を学ぶ			授業形態	講義&演習	
到達目標	手話での簡単日常会話と接客法					
使用テキスト	プリント配布					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	聴覚障がい者と手話	聞こえないとは 聴覚障害をとりまく環境と状況				
2回	伝え合ってみましょう	ものの形や身振り表情でコミュニケーション あいさつ				
3回	伝え合ってみましょう	自己紹介 名前の表し方・指文字				
4回	伝え合ってみましょう	人物の表し方・家族の紹介				
5回	数字を使って話しましょう	数の表し方 数に関する接客手話				
6回	手話で表現してみましょう	自分のことを手話で伝える 趣味の表現				
7回	仕事について話しましょう	職業の手話表現 職場でつかう手話				
8回	住所を紹介しましょう	地名の手話を学び住所を紹介する 交通手段の表現				
9回	自己紹介まとめ	これまで学んだ手話をつかって自分のことを伝える				
10回	一日のことを話しましょう	時の表し方 過去の表現				
11回	過去・現在・未来	時間の経過を表す 行事				
12回	接客手話	聴覚障がいのあるお客様に対するサービスの在り方				
13回	聞こえないとは	聴覚に障害がある人、デフファミリーの生活 実技テスト練習				
14回	実技テスト	学んだ手話で実技テスト				
15回	まとめ	手話学習まとめ				

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	ホテル・ブライダル科(3年コースをのぞく)
科目名	フレッシュヤーズ教育			クラス	E
担当講師(フルネーム)	長野 美穂			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	授業を通して社会人になった際の知識(考え方、動き方含む)を事前に身につける			授業形態	講義
到達目標	社会人としての基礎知識を身に付けるとともに、困難を楽しく生き抜く力を養う				
使用テキスト	適宜プリント				
成績評価方法	週ごとの課題提出 ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	× 期末試験なし				
	テーマ	授業内容			
1回	イントロデュース	授業のすすめかた 社会人に必要な知識と知恵とは			
2回	マネーセミナー①	大事なお金の話 ライフイベントやリスクを知ろう			
3回	マネーセミナー②	大事なお金の話 資産運用のABC			
4回	アンガーマネジメント	自分の怒りのタイプを知る 上手な怒り方とは			
5回	ストレスマネジメント	接客業とストレス 上手にストレスコントロール			
6回	あなたの知らない世界①	興味を広げて、楽しいことを増やそう 〇〇の世界			
7回	HRS実技練習	本番直前！総仕上げ。			
8回	あなたの知らない世界②	興味を広げて、楽しいことを増やそう 〇〇の世界			
9回	発表準備	決まったテーマごとにグループ分け 発表準備			
10回	年賀状①	ひと工夫した大人の年賀状作成			
11回	年賀状②	ひと工夫した大人の年賀状作成			
12回	発表	グループ発表			
13回	発表	グループ発表			
14回	発表	グループ発表			
15回	まとめ	卒業にむけて			

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	ホテル・ブライダル科(3年コースをのぞく)
科目名	観光産業概論			クラス	E
担当講師(フルネーム)	友納真			実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	旅行会社から見たホテル。旅行会社との繋がりから観光業界を知る。 観光素材である移動手段(鉄道・航空)・国内・海外の観光地理を学ぶ。			授業形態	講義&演習
到達目標	観光についての知識を習得する。				
使用テキスト	講師作成プリント・GoogleClassroom(Forms)				
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30%(授業態度・出席率・小テスト・提出物含む) ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回 9/10(火)	オリエンテーション	・授業の進め方／評価方法 ・「観光」の意味／観光業界のトピックス／観光の歴史など ※シラバスを持参してください			
2回 9/17(火)	旅行会社	・旅行会社の仕組み(企画・手配・収入・添乗)・業界用語 ・観光業界における「おもてなし」			
3回 9/24(火)	国内の交通【1】	・JR(旅客鉄道株式会社)線・旅客営業規則 ・全国の新幹線・接続する特急列車 ・九州の「D&S」列車			
4回 10/1(火)	国内の交通【2】	【演習】 ・時刻表の読み方			
5回 10/8(火)	国内の交通【3】	・日本国内の空港 ・国内線就航の航空会社 ・航空予約端末「アマデウス」とは			
6回 10/15(火)	国内の交通【4】	・旅客営業規則(国内大手2社) ・福岡空港・東京国際空港(羽田)のアクセス			
7回 10/29(火)	国内観光地理【1】	九州(福岡県・佐賀県・長崎県) ・空港・交通・宿泊地・郷土料理・行事・土産等を学ぶ			
8回 11/5(火)	国内観光地理【2】	沖縄県 ・沖縄の地域・交通・気候・文化 ・空港・交通・宿泊地・郷土料理・行事・土産等を学ぶ			
9回 11/12(火)	国内観光地理【3】	東京都と周辺地域 ・空港・交通・宿泊地・郷土料理・行事・文化・土産等を学ぶ			
10回 11/19(火)	国内観光地理【4】	大阪府・京都府と周辺地域 ・空港・交通・宿泊地・郷土料理・行事・文化・土産等を学ぶ			
11回 11/26(火)	海外観光地理【1】	韓国・東南アジアの国々(タイ・ベトナム・シンガポール) ・日本からのアクセス・交通・主要都市・観光地・文化・料理・土産等を学ぶ			
12回 12/10(火)	海外観光地理【2】	英国 ・日本からのアクセス・交通・主要都市・観光地・文化・料理・土産等を学ぶ			
13回 1/7(火)	海外観光地理【3】	フランス ・日本からのアクセス・交通・主要都市・観光地・文化・料理・土産等を学ぶ			
14回 1/21(火)	まとめ	・授業の振り返り、まとめ ・確認テスト対策			
15回 1/28(火)	確認テスト(期末試験)	・確認テスト実施			

・講師作成プリントは講義時に配布します。
マーカーを用意してください。
 ・**小テスト**(数回実施)は
Google Formsを使用し、
スマートフォンで解いてもらいます。

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	ホテル・ブライダル科(3年コースをのぞく)
科目名	社会情勢研究			クラス	E
担当講師(フルネーム)	前田 恭子			実務経験	有(エアライン業界勤務歴)
授業概要(内容)	新聞等を用いて話題性の高い時事ニュースを読み解く			授業形態	講義
到達目標	現代社会の出来事を多角的に理解・判断し、課題を解決する能力の基礎を養う				
使用テキスト	講師作成プリント				
成績評価方法	・期末試験70% 課題点20% 平常点10% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	△ 授業中に実施				
テーマ		授業内容			
1回	ニュースの発信源	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の進め方、評価方法について理解する ・新聞を読む意義を理解する・授業の進め方、評価方法について理解する ・日本および主要国の新聞社、通信社を知る 			
2回	新聞の構成	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞の構成を知る ・新聞から必要な情報を探し出せるようになる 			
3回	時事を学ぶ①	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として知っておくべき時事問題について解説を聞き、練習問題に取り組む ・新聞記事の中から興味がある記事を見つけ、要旨をまとめる 			
4回	新聞研究①	<ul style="list-style-type: none"> ・記事をジャンル分けできるようになる ・記事の要旨を「5W1H」を意識してまとめられるようになる 			
5回	時事を学ぶ②	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として知っておくべき時事問題について解説を聞き、練習問題に取り組む ・新聞記事の中から興味がある記事を見つけ、要旨をまとめる 			
6回	新聞研究②	<ul style="list-style-type: none"> ・難解な語彙を調べながら、記事を読み進めることができる ・記事の要旨とともに、自分の意見も述べられるようになる 			
7回	時事を学ぶ③	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として知っておくべき時事問題について解説を聞き、練習問題に取り組む ・新聞記事の中から興味がある記事を見つけ、要旨をまとめる 			
8回	新聞研究③	<ul style="list-style-type: none"> ・記事の背景を理解しながら、記事を読み進めることができる ・記事の要旨を自分の意見とともに発表できるようになる 			
9回	時事を学ぶ④	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として知っておくべき時事問題について解説を聞き、練習問題に取り組む ・新聞記事の中から興味がある記事を見つけ、要旨をまとめる 			
10回	新聞研究④	<ul style="list-style-type: none"> ・興味の幅を広げて、記事を読むことができる ・発表内容を聞き、要旨を理解することができる 			
11回	時事を学ぶ⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として知っておくべき時事問題について解説を聞き、練習問題に取り組む ・新聞記事の中から興味がある記事を見つけ、要旨をまとめる 			
12回	課題作成①	<ul style="list-style-type: none"> ・指定されたテーマについて調べ、レポート提出の準備をする 			
13回	課題作成②	<ul style="list-style-type: none"> ・指定されたテーマについて調べ、提出するレポートを完成させる 			
14回	期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末試験を実施する 			
15回	新聞を作成する	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで新聞を作成する 			

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	ホテル・ブライダル科(3年コースをのぞく)	
科目名	プレゼンテーション			クラス	E	
担当講師(フルネーム)	池田 香織			実務経験	有(鉄道業界勤務歴)	
授業概要(内容)	プレゼンテーションの基本はコミュニケーションであることを意識して、気負わず楽しく取り組む。			授業形態	講義&演習	
到達目標	自分の意見を自分の言葉で表現できるようになる。					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・平常点100%(発表内容、授業態度、出席率を評価とします) ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	× 期末試験なし					
	テーマ		授業内容			
1回	プレゼンテーションとは		自己紹介 プレゼンテーションとは			
2回	自己紹介		自分をプレゼンテーションする			
3回	自己紹介		発表			
4回	あなたのおすすめ		あなたのおすすめを紹介する①			
5回	あなたのおすすめ		発表			
6回	あなたのおすすめ		あなたのおすすめを紹介する②			
7回	あなたのおすすめ		発表			
8回	スピーチ		スピーチで自分の考えを述べる①			
9回	スピーチ		発表			
10回	スピーチ		スピーチで自分の考えを述べる②			
11回	スピーチ		発表			
12回	グループ討議		グループを作り、プレゼンテーションの準備をする			
13回	グループ討議		発表			
14回	ディベート		1つのテーマについて論じる			
15回	ディベート		ディベートを実践してみよう			

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	ホテル・ブライダル科(3年コースをのぞく)	
科目名	着付け演習			クラス	E選択	
担当講師(フルネーム)	長野 美穂			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	着物のたたみ方や小物の名称などを覚える 着付けの練習			授業形態	実技	
到達目標	自装と他装で名古屋帯が結べるようになる					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	出席率100% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	1
期末試験	× 期末試験なし					
	テーマ		授業内容			
1回	着物		座礼で挨拶 備品の取り扱い方の注意点 着物と腰紐をきれいにたためるようになる 腰ひもを結ぶまで			
2回	着物		前回の復習 衿合わせ～伊達締めまで			
3回	半幅帯		半幅帯の結び方を覚える(文庫) 自装 他装			
4回	名古屋帯		名古屋帯を結ぶ(他装) お太鼓を作るまで			
5回	名古屋帯		名古屋帯を結ぶ(他装) 帯揚げ、帯締めの結び方をマスター			
6回	名古屋帯		名古屋帯を結ぶ(自装) ひたすら練習			
7回	名古屋帯		名古屋帯を結ぶ(自装) ひたすら練習			
8回	総まとめ		自装で着付けをして、お互いを手直し トータルコーディネートをして写真撮影			

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	ホテル・ブライダル科(3年コースをのぞく)	
科目名	HRS実技セミナー			クラス	E	
担当講師(フルネーム)	小西 翼			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	HRS試験合格のために必要な技術を向上させる。 今年度の課題を読み取り、それに沿った対策を行う。			授業形態	実技	
到達目標	国家試験であるレストランサービス技能検定(HRS)3級の実技試験において、受験者全員の合格を目指す。					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・実技試験の合否結果50% 平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	1
期末試験	× 期末試験なし					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション 課題の確認	評価方法の説明 課題の確認 ロールプレイ				
2回	通し練習	セッティング 通し練習 整理整頓				
3回	通し練習	セッティング 通し練習 整理整頓				
4回	通し練習	セッティング 通し練習 整理整頓				
5回	通し練習	セッティング 通し練習 整理整頓				
6回 ※10月15日 (火)	通し練習	セッティング 通し練習 整理整頓				
7回 ※10月16日 (水)	通し練習	セッティング 通し練習 整理整頓				
8回 ※10月29日 (火)	通し練習	セッティング 通し練習 整理整頓				